

フォーバル、令和7年度「デジタル・DX人材育成講座」を実施します ～京都市地域経済の持続的発展に向け、デジタル・DX人材育成を推進～



『「新しいあたりまえ」で、新しい世界を創るFORVAL』を理念に掲げ、ESG経営を可視化伴走型で支援する「企業ドクター（次世代経営コンサルタント）集団」の株式会社フォーバル（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：中島 将典、以下「フォーバル」）は、京都市が「令和7年度『デジタル・DX人材育成講座』」の事務局として指定する（公財）京都高度技術研究所から、講座の企画運営等業務について受託いたしました。

事業受託の背景と目的

京都市では、少子高齢化や労働人口の減少、加えて人手不足や生産性向上の必要性など、中小企業を取り巻く環境が急速に変化しています。特にデジタル技術の活用は、企業の競争力強化や地域経済の持続的発展に不可欠である一方、デジタルに精通した人材の不足が大きな課題となっていることを踏まえ、京都市は令和7年度「デジタル・DX人材育成講座」を実施することとしました。

フォーバルは、本講座を通して、市内中小企業の経営者や従業員を対象に、デジタル技術の基礎から実践的なDX活用方法までを体系的に学べる機会を提供し、中小企業等の生産性の向上や効率化等による経営基盤の強化や中小企業等の成長を促進してまいります。

「デジタル・DX人材育成講座」について

第1回	第2回	第3回
業務の進め方「業務DX」	営業の進め方「営業DX」	人材育成の進め方「人材DX」
● オープニング ● セミナー 1 中小企業を取り巻く市場 2 本質的DXとは？ 3 身近なDX事例 ● ワークショップ - オフィスにおけるDX化 ● 業種別DX事例紹介 ● デジタル化・DXに関する補助金の案内	● オープニング ● セミナー - 中小企業の営業攻略について 「最小で最大」をキーワードとした営業DXを学ぶ ● ワークショップ - 自社の営業DX化を考える ● まとめ ● デジタル化・DXに関する補助金の案内	● オープニング ● セミナー 1 社内のDXの標準化と人材育成 2 DX化をやり抜くノウハウの伝授 ● ワークショップ - 自社におけるDX課題に対するDX推進体制づくり ● まとめ ● デジタル化・DXに関する補助金の案内

上記内容に加えて、事前に提供する経営可視化ツール「*きづなPARK」のDX診断にご回答いただいた方には、「DX診断レポート」をお送りします。

●開催日時

第1回：業務の進め方「業務DX」

令和7年9月29日（月）午後1時から午後4時まで

第2回：営業の進め方「営業DX」

令和7年10月16日（木）午後1時から午後4時まで

第3回：人材育成の進め方「人材DX」

令和7年10月27日（月）午後1時から午後4時まで

●開催場所 京都経済センター3階 会議室3-F（京都府京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町78番地）

●定員 各回30名（先着）

●対象者 市内中小企業等

●参加費 無料

<申込方法について>

●申込期限 第1回：令和7年9月28日（日）午後11時まで

第2回：令和7年10月15日（水）午後11時まで

第3回：令和7年10月26日（日）午後11時まで

●申込方法 Web及びFAX

※FAXはチラシ裏面に必要事項を御記入の上、下記のFAX番号までお申してください。

FAX：06-6535-5699

※申込フォーム

<https://forms.office.com/r/PyQBk69Bkz>

株式会社フォーバルとは

ESG経営を可視化伴走型で支援する「企業ドクター(次世代経営コンサルタント)集団」であるフォーバル（資本金：41億50百万円、【証券コード：8275】）は、中小・小規模企業を対象に「情報通信」「海外」「環境」「人材・教育」「起業・事業承継」の5分野に特化したコンサルティングサービスをコアビジネスとしています。

政府が掲げる4つの原動力「グリーン」「デジタル」「活力ある地方創り」「少子化対策」に則り、自治体・民間企業・教育機関・金融機関と連携しながら日本全国でDX・GX人材を育て、その人材が地元経済を活性化させるという好循環によって永続的な地方創生の実現を目指す「F-Japan」構想を推進するとともに、近年ますます注目される人的資本をはじめとしたESG経営の可視化伴走支援に取り組んでいます。

■会社概要

社名：株式会社フォーバル

代表：代表取締役社長 中島 將典

設立：1980年（昭和55年）9月18日

所在地：東京都渋谷区神宮前五丁目52番2号青山オーバルビル14階

URL：<https://www.forval.co.jp>